

市内の小学校で 「減災教育」を実施しました。

吉川市では、平成29年を「減災元年」と位置付け、子どもたちが災害時における危険を認識し、自らの安全を確保するための行動ができるようにするため、市内全小学校5学年の児童を対象として、災害図上訓練(DIG)の授業(2時限)を始めました。

児童はグループになって協力し、普段何気なく遊んでいる場所や通学路に冠水しやすい危険な場所などがないか確認し、自助や共助について学ぶとともに、地域の魅力を再発見し、自分たちのまちをもっと好きになってもらう機会として実施しました。

授業で学んだことが、家庭においても家族と水害などについて話し合うきっかけにつながるものと期待しています。



災害図上訓練(DIG)全体の様子



学校周辺マップ作りの様子

第2回吉川市減災プロジェクト in吉川小学校区(H29.11.5)

小学校区の自治会を対象に水害を想定した避難訓練を実施しました。

市は、タイムラインの検証、熊谷地方気象台長及び江戸川河川事務所長からのホットラインを活用した情報収集訓練を実施しました。

防災無線を合図に、自治会ごとに避難行動を開始し、指定避難所となる小学校の2階と3階の多目的室へ資機材を運搬して避難所開設運営訓練を実施しました。普段は広々とした静かな教室が、開始直後あっという間に混雑した避難所と化しました。詳細は、吉川市公式ホームページ及び吉川市防災情報ブログで紹介しています。 http://blogs.yahoo.co.jp/yoshikawashi_bosai



ホットラインによる情報収集訓練の様子



避難所開設運営訓練(間仕切り設置)の様子

野田市水防演習

- 目的 出水にあたり、水防要員の士気を鼓舞し、作業能力の向上を図り、もって水防体制の万全を期することを目的とする。
- 要領 団体規律の練磨と水防工法の向上に重点を置く
- 日程 平成29年5月14日（日）
※平成30年度は5月13日（日）
に開催予定
- 内容 毎年出水期前に台風による洪水など、万が一の場合に備え、水害による被害を最小限に抑えるために、堤防決壊を防ぐ木流し工法などの水防工法の演習を行います。



○水防体制の強化に関する取組

- ・消防団及び各水防関係機関との連携を強化し水防態勢の万全を図るための水防訓練を実施。

【参加団体】

消防署、消防団、警察署、東京都建設局、東京都下水道局、江戸川区災害復旧協力会社 等



実動水防訓練の様子